

とっとり子育て隊通信

Vol.2

2018.12.28

子育て隊隊員が行った活動の内容を紹介します



保育・幼稚教諭の資格を活かし、平成30年2月より「子どもサポートふたば」の活動をスタート！



子育て隊隊員
岩田 裕美 さん

「子どもサポートふたば」代表。小1と小4の兄弟を持つお母さん。

みんなで子育てに取り組もう！

鳥取県では、子どもを安心して産み育てられる社会を実現し、子どもたちが夢と希望を持って健やかに成長できるよう、地域みんなで子育てを支えあう『とっとり子育て隊』を創設しています。まずは、一人ひとりができることから、身近で実践できる小さな活動を積み上げながら、支援の輪を拡げましょう！今回は、隊員の岩田裕美さんの活動をご紹介します。

活動のきっかけ

活動を始めることになったきっかけは、家族で南部町に生活の拠点を移し、子育てをしながら日々の生活を送る中で、この地で同じ子育てママや悩みを抱えた子ども達との出会いでした。悩みを抱えていても誰にも言えずに困っていたり、助けてほしいと心の中で思っていたりする子どもが実際にはたくさんいることを知ったとき、子どもが心の中に傾け、心のケアができるような相談場所があったらいいなあと考えるようになりました。そして、その気持ちには次第に強くなり、チャイルドカウンセラーになることを決意して、活動を始めました。

活動内容について



「ここにこday」の活動で制作をしているときの様子。ほかにも、川遊びや野外体験等、楽しみながら様々な活動をしています。

「子どもサポートふたば」は、子どもの心の成長をサポートする活動をしています。子どもだけで集まったり、なんとなくお話ししたいときにいつでも気軽に来られる場所として自宅の一室を開放しています。主な活動は、子ども達がいきいきと楽しく過ごせる環境の提供と心のケアです。子どもの話にじっくりと耳を傾けながら、気持ちのそと早くキャッチ！子ども達の日にあつた嬉しかった話や楽しかった話、子どもが抱える様々な悩みの相談にのっています。

「ここにこday」の活動を通して、地域との関わりも大切にしていきます。何か体験が出来るところがあるとなれば、その場所へ子ども達と出かけ、地域の人と一緒に活動する体験をします。これまでに、おぼろ豆腐作り、田植え、収穫等を体験させていただきました。時間が合うときは、主人も一緒に活動していますが、私がこの活動を続けていられるのも主人の理解があるからこそ。主人や家族、周りの理解が私の大きな支えです。

今は小さな活動でも、将来的には子ども達が大きくなってからも気軽に来られる場所になればと思っています。子育てには地域の支えが必要です。一人ひとりに寄り添いながら、子どもの成長を見守っていききたい。そしてこれからも、子どもが安心して過ごせるような環境、地域を巻き込みながら、地域全体で子育てが出来るといった環境を目指して活動していきたいと思っています。(子どもサポートふたばについては、<https://futaba-counseling.amebaownd.com/>をご覧ください。)

今後の取り組みについて